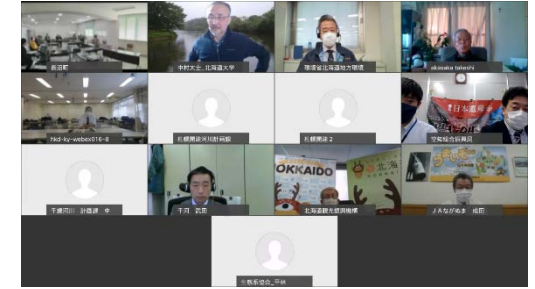


第7回タンチョウも住めるまちづくり検討協議会 開催結果概要



◆ 舞鶴遊水地から広がる「タンチョウも住めるまちづくり」を推進！

- 開催日時：令和4年2月17日(木) 15:00~17:00
- 開催場所：オンライン開催 (Webexを使用)
- 出席者：計23名 (うち委員14名)



主な検討内容 ○委員からの指摘事項

(1) タンチョウの飛来・繁殖状況について

- 舞鶴遊水地以外の千歳川遊水地群でも、タンチョウが住める環境をつくってほしい。
- ナベヅル飛来時は多数の来訪があった。呼び戻す会では多くの方に応援いただき、見守り活動を行った。今後も活動の継続を考えている。



親鳥とヒナ

(2) 生息環境専門部会の取組状況について

- 報道発表については、状況を伝えるだけでなく、優しく見守るようなものになるよう、発表すべき。
- 立ち入り制限中でも来訪者が満足できるよう、鳥の駅マオイトーや旧舞鶴小学校でタンチョウの映像が見られると良い。
- 遊水地北側の採草地については、利活用の状況によっては、湿地化等、樹林化しないようにするべきではないか。
- 長沼町をモデルとして、千歳川遊水地群が地域の理解を得つつ、ラムサール条約登録等も目指せると良い。

行政



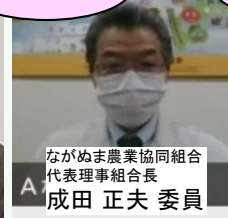
長沼町長
齋藤 良彦 委員

学識者



専修大学北海道
短期大学名誉教授
正富 宏之 委員

地域産業



ながめ農業協同組合
代表理事組合長
成田 正夫 委員

市民団体



舞鶴遊水地にタンチョウを
呼び戻す会会長
加藤 幸一 委員

(3) 地域づくり専門部会の取組状況について

- 民間企業等との連携を継続しながら、目指す方向性を共有していくことが大事。
- 町のSDGsなどの政策との結びつきが広域展開の先行モデルをつくる意味でも大事。
- 車内での観察、回数の制限などのルールを設けたガイド付きツアーを開催し、タンチョウを見たい方に参加いただけると良い。
- 2023年に北海道で開催されるアドベンチャー・トラベル・ワールド・サミットを目指して戦略的な議論をしていけると良い。
- 鳥の駅マオイトーの今後のあり方については、予め協議会で提示して合意を得てほしい。
- 農業の生産者の理解を得ながら、取組を進めていきたい。



鳥の駅マオイトー



ガイド付きツアー

総括



座長 中村 太士 教授

- タンチョウの繁殖状況については、立ち入り制限を実施することも含めて報道発表し、地域との信頼関係を持ちながら取り組みを進めていきたい。
- ラムサール登録は地域の合意が前提。長沼町をモデルケースに、地域のブランド価値の向上や、地域の経済活性化、繋がり創出等の効果を生む形で展開できると良い。
- 生態系ネットワークの推進については、流域治水とも連携し、千歳川流域だけでなく石狩川も含めて検討すべき。

第7回タンチョウも住めるまちづくり検討協議会 議事概要

〔日 時〕：令和4年2月17日（木） 15:00～17:00

〔場 所〕：オンライン開催（Webex を使用）

〔出席者〕：計23名（うち委員14名）

（1）タンチョウの飛来・繁殖状況について

- 令和2年生まれの子どもは令和4年で満2歳となり、来年の繁殖場所を決める年。舞鶴遊水地以外の千歳川遊水地群でも、タンチョウが住める環境をつくってほしい。
- ナベヅルの飛来時は多数の来訪があった。呼び戻す会は多くの方に状況連絡などで応援いただき、見守り活動を行った。今後も活動の継続を考えている。

（2）生息環境専門部会の取組状況について

- 報道発表については、状況を伝えるだけでなく、優しく見守るようなものになるよう、発表すべき。
- 報道機関への情報提供では、記事にしやすいような文体を作るのが効果的。
- 立ち入り制限中でも来訪者が満足できるように、カメラを設置して、鳥の駅マオイトーや旧舞鶴小学校で映像が見られると良い。
- 遊水地北側の採草地については、利活用の状況によっては、湿地化等、樹林化しないようにするべきではないか。
- アライグマ捕獲に対する報奨金のような制度があれば捕獲が促進されるのではないか。
- 生態系ネットワークの推進については、流域治水とも連携し、千歳川流域だけでなく石狩川も含めて検討すべき。
- 長沼町をモデルケースに、地域のブランド価値の向上や、地域の経済活性化、繋がり創出等の効果を生む形で展開できると良い。
- ラムサール条約登録する場合は、法的な保護担保措置と地元からの要望が大事。

（3）地域づくり専門部会の取組状況について

- 民間企業等との連携を継続しながら、目指す方向性を共有していくことが大事。
- 町のSDGs 等他の政策との結びつきが広域展開の先行モデルをつくる意味でも大事。
- 2023年度に北海道で開催されるアドベンチャー・トラベル・ワールド・サミットを目指して戦略的な議論をしていけると良い。
- 長沼町がガイド養成とモニターツアーに取り組んでおり、是非見たいという方にはガイド付きツアー参加していただくと良い。また、ガイドツアーは車内から出ず、ある程度回数を制限したものにしてほしい。
- 立ち入り制限区域内侵入への抑止効果として、カメラの存在を示すことも有効では。
- 鳥の駅マオイトーの今後のあり方については、予め協議会で提示し合意を得てほしい。
- 農協も今後環境に優しい農業を目指していく必要があると思っている。
- ガンカモ類の飛来数増加は農作物の食害を懸念する生産者が多い。また、生産活動が制約されるものには生産者は抵抗感がある。理解を得ながら進めていきたい。
- テレビ局に記録番組制作を依頼してはどうか。ガイドでも番組を活用できると良い。

以 上